

# 類型別に見る るべき成長とエコシステムの課題

Jan 6, 2026

# 一般社団法人スタートアップエコシステム協会(2022年設立)について

## 設立趣旨

- 1** 国内外のあらゆるスタートアップ関係者（スタートアップ、アクセラレーター、投資家、大学、事業会社、行政機関その他支援者等）のハブとなる。
- 2** 国内外のスタートアップ関係情報を集約し、日本のスタートアップエコシステムと接続するとともに、発信を行う。
- 3** 国内外のスタートアップエコシステムの状況を踏まえ、政策提言を行うとともに、エコシステム発展のためにアクションをする。

## 主要な活動

- ・国内外のスタートアップ関係者の集うStartup Ecosystem Summit、全都道府県のスタートアップ政策担当者が集うAll Japan Ecosystem Meetup、採用支援のためのStartup Career Fair、インターン採用のためのStartup Intern Fes等の企画・運営
- ・スタートアップエコシステムの動向を把握するためのスタートアップ関係者を対象とした大規模調査”スタートアップエコシステム動向調査”
- ・我が国のスタートアップ振興のための各種政策提言や、政策立案支援活動



# エコシステムの定義

## “生態学”としてのエコシステムの定義

イギリスの植物学者 A.G. Tansley (1935年)  
「生物とその環境要素との相互作用を  
一体としてとらえる」

“eco”はギリシャ語の oikos (家・共同体)  
“system”は「仕組み」

生物（植物・動物・微生物など）と非生物（光、水、空気など）の相互作用によって構成されるのが生態系



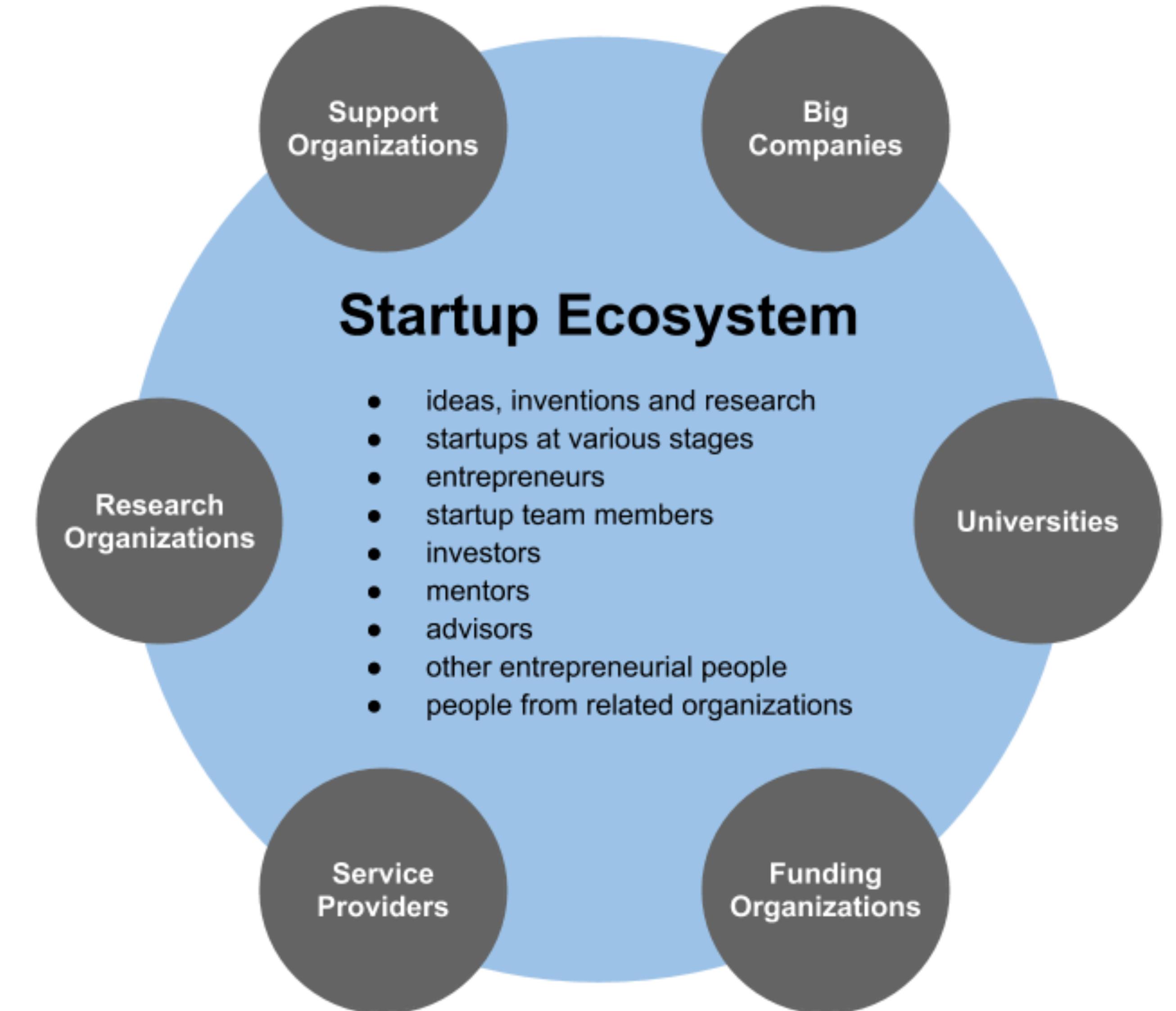
# “スタートアップエコシステム”とは

A startup ecosystem is formed by people, startups in their various stages and various types of organizations in a location (physical and/or virtual), interacting as a system to create new startup companies.

ある場所（物理的・仮想的）にいる

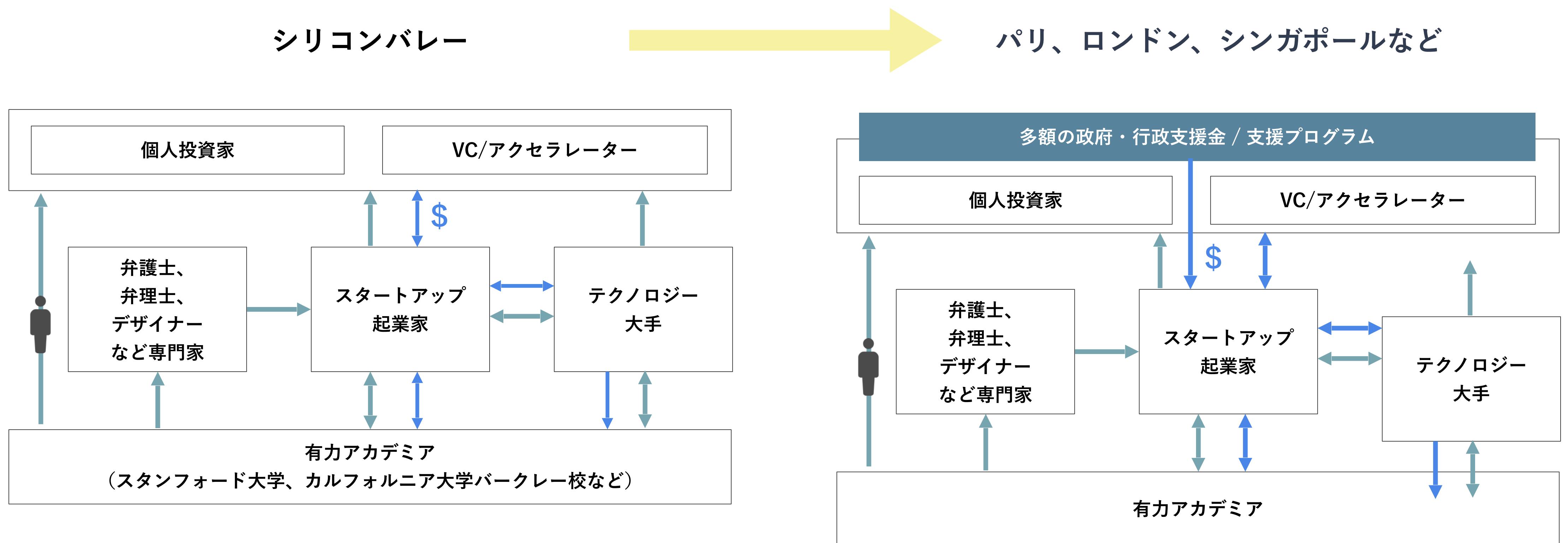
- ・人々
- ・様々なステージのスタートアップ企業
- ・様々な種類の組織

が、新しいスタートアップ企業を生み出す  
システムとして**相互作用すること**によつ  
て形成されるものである。

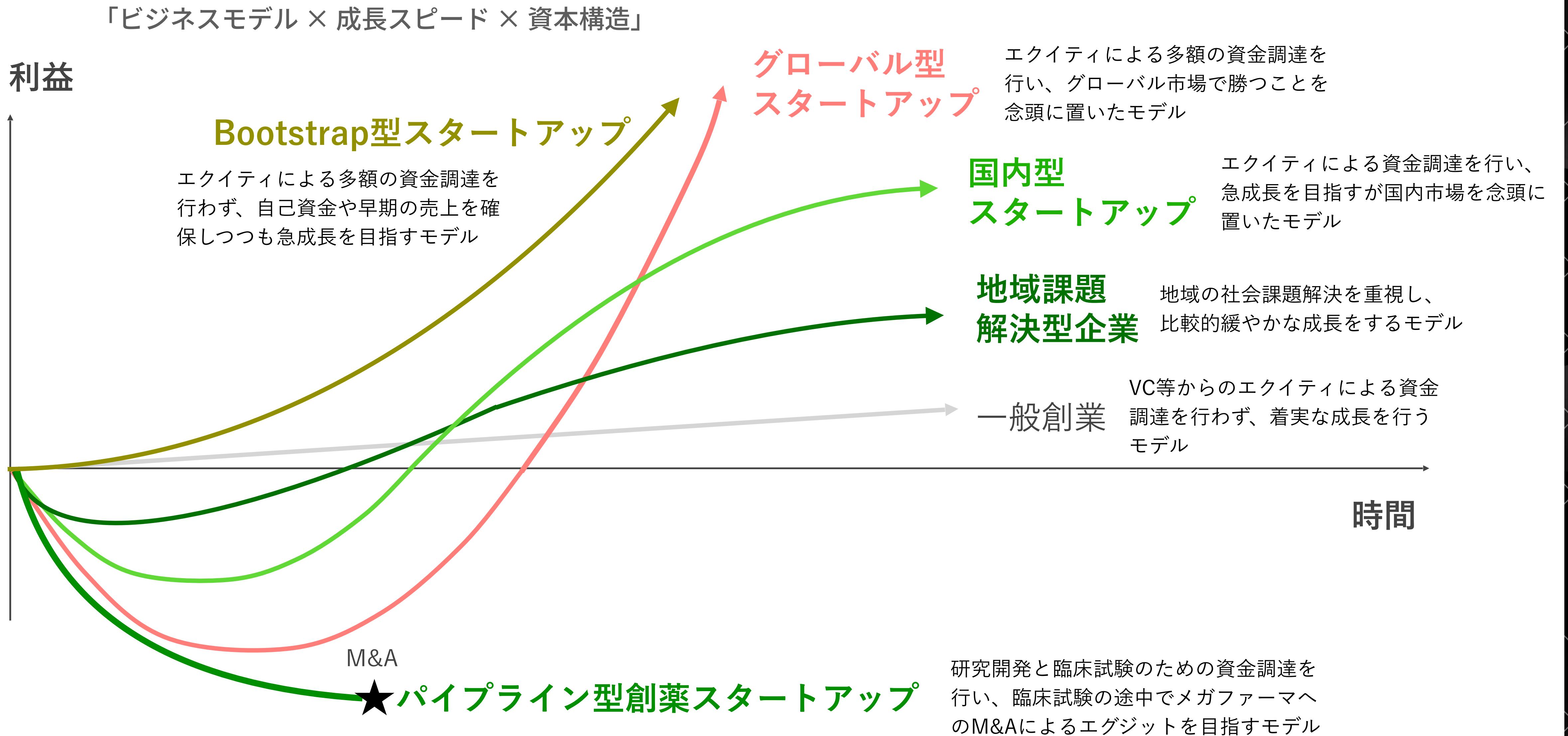


エコシステムは進化している

## シリコンバレー型から次の型の”エコシステム”へ

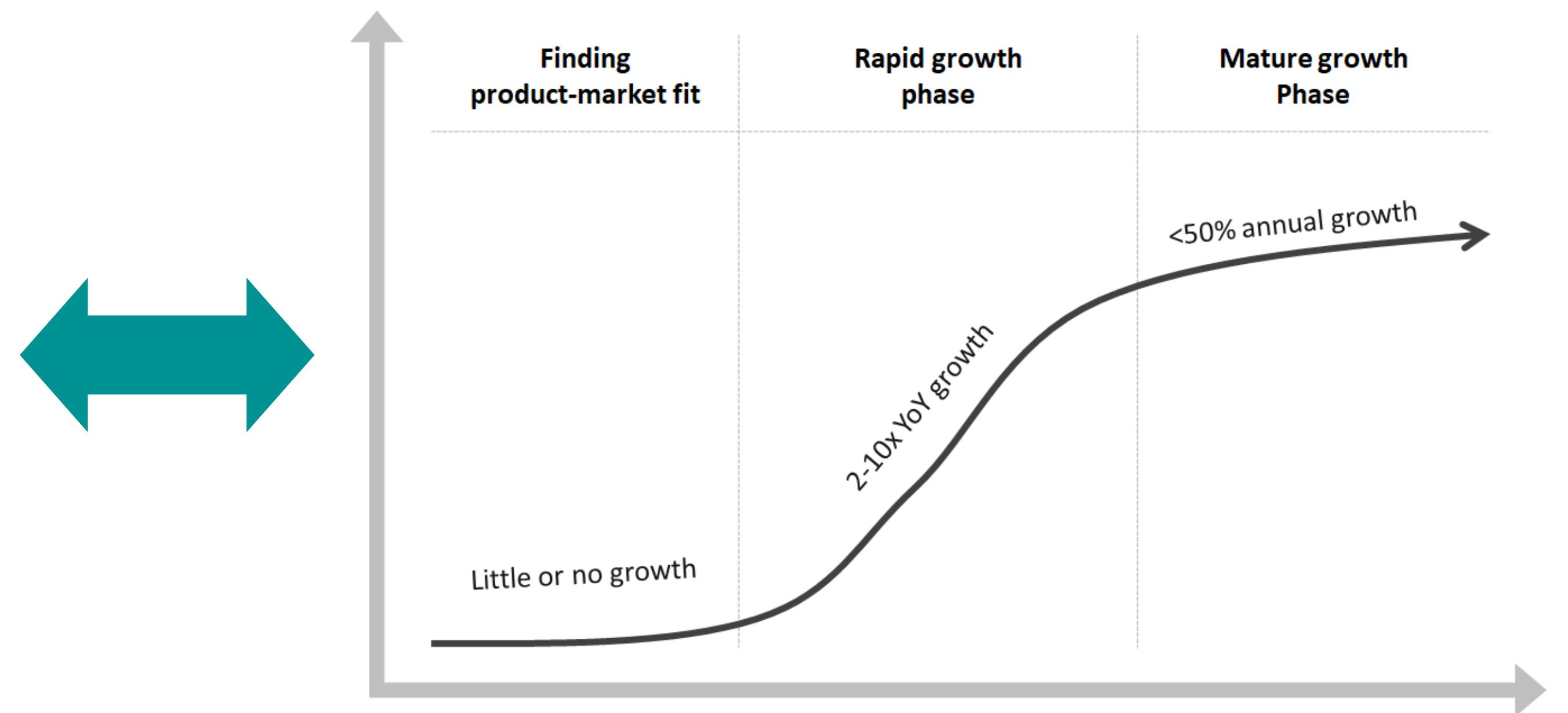


# 「スタートアップ」は一つではない=類型ごとに、目指す成長曲線も、必要な支援も異なる



## (参考) OECDによる”急成長”の定義

OECDの定義  
+20% (YoY)  
かつ3年連続で実現している企業



### Source:

- Dealroom “What is a startup?” [https://dealroom.co/blog/what-is-a-startup?utm\\_campaign=Weekly%20newsletters&utm\\_medium=email&hsenc=p2ANqtz-dnvEDSY2PJVzUMKxLEmbrd7P6QEj2Q7-cOJZ5SKQswnlrlutzoyKrWLmg3yH87xbxEj94BV8lcZ-CXBT0YWlsMNsY0Rzd-22SAyulBjdgpqjNzEU&hs\\_mi=342951818&utm\\_content=342951818&utm\\_source=hs\\_email](https://dealroom.co/blog/what-is-a-startup?utm_campaign=Weekly%20newsletters&utm_medium=email&hsenc=p2ANqtz-dnvEDSY2PJVzUMKxLEmbrd7P6QEj2Q7-cOJZ5SKQswnlrlutzoyKrWLmg3yH87xbxEj94BV8lcZ-CXBT0YWlsMNsY0Rzd-22SAyulBjdgpqjNzEU&hs_mi=342951818&utm_content=342951818&utm_source=hs_email)
- <https://www.oecd.org/en/about/programmes/start-up-and-scale-up-policy.html>

# 世界の潮流：「スタートアップ」+「スケールアップ」

「ユニコーンやグローバル・リーダーをどれだけ自国から出せるか」

「R&DとIPを、自国内で“産業”と“雇用”に変換できているか」

「起業家がEXITしたあと、次の世代に投資・知見還元する循環が回っているか」

## Startups

### 新しい可能性を生み出すもの

- 起業件数を増やすキャンペーン（教育・イベント・ロールモデル）
- インキュベーション、プレシード／シードのアクセラレータ
- 法人設立の簡易化、税制優遇、規制緩和の一部
- 小規模なPoC・ピッチコンテスト・補助金

## Scaleups

### 経済と社会を変える存在

- 成長資本の厚み：年金・保険・ソブリンなど長期マネーをVC/グローバルファンドへ流し込む仕組み
- グローバルタレント政策：起業家ビザ+従業員ビザ、Tech Visa、リモート前提の人材誘致
- 国際展開支援：海外拠点・ソフトランディングプログラム
- 公共調達・規制サイドの連動：PoCで終わらせず、“本格導入・標準化”まで持っていくための枠組み
- EXITマーケットの整備：IPO市場、M&Aの流動性、セカンダリーマーケット

## エコシステムとして何をアップデートすべきか

グローバルで成功している地域  
→例外なく「エコシステム」がある

スタートアップの成長とは、  
企業”単体”の成功ではなく、  
エコシステム全体の成熟プロセスそのもの

- 類型別・成長段階別の支援設計へ
- 「速さ」だけでなく「持続性」を評価する視点
- 様々なプレイヤーが関わるエコシステムづくり

